

家の光

12月号の主な内容

定価1,008円（税込み、第1・第2別冊付録付き）



《特集》娘に伝えたい 華やかおせち

母から娘へ教えることが少なくなった「三段重のおせち」。おふくろの味には定評のある家庭料理研究家 小林カツ代さんの一番弟子、本田明子さんに、わが家の味のおせち料理を教わります。簡単なのに手が込んで見える華やかおせちレシピはもちろん、家族が喜ぶ新顔レシピや、余ったおせちの材料で作る甘味レシピなども紹介します。

《別冊付録企画》

第1別冊付録／2018年 家の光家計簿

2018年以降に見込まれる諸制度の変更をわかりやすく図解し、今の時代の家計の守り方を、CFPで税理士の西原憲一さんにアドバイスしてもらいます。

また、「農業収支の記帳」欄は引き続き掲載するほか、日記欄はスペースを広げ、記帳の合間にできる“脳トレ”コーナーの内容をさらに充実させます。

第2別冊付録／もしものときも安心

2018 未来にのこす わたしノート

昨年12月号第2別冊付録として、エンディングノート「もしものときも安心 未来へのこす わたしノート」が付きました。全国各地で反響があり、エンディングセミナーも多く開催されました。

今年度は終活準備として、一問一答形式を新たに設け、さらに内容を充実。わたしノートを活用して人生の“棚卸し”をしませんか。



定価606円（税込み）

《農業・農政の動きを読み解く企画》

◎特集 外国人の農業就労を考える

政府は国家戦略特区で外国人の農業就労を認める制度を創設します。それとは別に、現在も外国人技能実習生という制度がありますが、こちらは技能実習が基本で、11月からは適正な実習の実施と実習生の保護を目的とする技能実習法が施行されます。

こうした情勢をおさらいして、外国人労働者を受け入れ、実習生や出身国と良好な関係を築くためにはどのような点に注意していく必要があるのかを考えます。

リーダーになろうぜ

LINEスタンプ「地上マンとゆかいな仲間たち」も好評発売中！



※企画・タイトルは変更することがあります。



定価483円（税込み）

全国お雑煮ぐるり旅

お餅の形やだしの味、具材など、地域によって見た目や味ががらりと違う、特徴的なお雑煮を取り上げます。また、お正月にお雑煮を食べる由来についてもマンガで楽しく紹介します。

だいこんせんせいのダイコン丸ごと講座

旬のダイコンを丸ごとおいしく味わうための特別レッスンをちやぐりんキャラクターのだいこんせんせいのナビで展開します。食べ方のアイデアと種類や栄養価、色やにおい、辛みのヒミツなども解き明かします。



お申し込みはお近くのJA（農協）へ